

「女性の感性が生かせる仕事、表装（壁装作業）をもっと広めたい」

しょうけん

勝建(株) (鳥取市)

やまぐち はるか

山口 陽香さん (37才)

取締役

2級表装（壁装作業）技能士



鳥取市出身。

高校卒業後、勝建(株)に事務職として就職。

事務のかたわら現場の仕事を手伝う中で内装の仕事に興味を持ち、熟練内装業の先輩に教わりながら表装の仕事を習得していった。平成29年に2級表装（壁装作業）技能士を取得。現在、1級表装（壁装作業）技能士の合格にむけて勉強中。高校3年生を筆頭に、3男1女、子育てと仕事に奮闘中。

主に一般住宅のクロス（壁紙）を張っています。クロスは、素材がビニル、布、紙、和紙など様々なので、素材に応じて糊の量を調整したり、張り方を工夫しています。

表装の面白さは、クロスを張り替えるだけで、室内の印象が一変することです。女性ならではの感性を活かして、素敵な空間になるよう、お客様の好みに応じたクロス選びのアドバイスをしています。

現場では女性の表装技能士が珍しいので、最初は驚かれますが、すぐに打ち解けて楽しく作業させてもらっています。

子どもの学校行事等、休暇が取得しやすい職場なので、子育てと仕事の両立が成り立っています。子育ては、職場の理解が大切だと感じます。ちなみに小学6年生の三男は大工になりたいと言っています。

将来の夢は、県内に女性の左官、とび職、鉄筋工、大工、塗装工の方がおられると聞いていますが、現場でなかなかお会いできないので、皆さんで集まってお話してみたいと思います。

そして、できればワークショップのような形で、クロス張りの実演を見てもらったり、最近、「DIY（日曜大工）」は女性に人気なので、一緒にクロスを張る体験ができれば、表装の仕事は女性でもできることや、表装について理解していただけるのかなあと 생각합니다。